

A rolling stone
gathers no moss.
(転石にコケむさず)

Triangle

令和4年11月 4日
富江中学校 第15号
校長 山上 福範

あなたの個性は何色？



五島地区人権作文コンテストで優秀賞を受賞した川中（3年）さんの作品を紹介します。

★あなたは何色？ 誰もが使用することのあるトイレ。私の学校のトイレのマークは男子トイレは青、女子トイレは赤になっている。なぜ、このように色が決められているのだろう。

このような色の区別は他にもある。例えばランドセルの色だ。今の小学生のランドセルの色はカラフルでいろいろな種類がある。私のランドセルは赤だった。クラスの皆も全員赤ではないが赤のランドセル、男子は黒のランドセルの人が多かった。色以外にも性で区別されることはよくあることだ。

特に日本は世界と比べてジェンダーギャップが大きく、性で区別されることが多い。女性議員の数、性的嫌がらせなどのジェンダー問題が日本にはたくさんある。

ジェンダー平等な社会のための対策として、私がいいなと思ったのはジェンダーレスファッションだ。ジェンダーレスファッションとは、性別にこだわらず、自分らしいコーディネートを楽しむこと。自分らしいコーディネートをすることで、前向きになれる、自分に向き合うこともできる。性別にとらわれず自分の好きな色、サイズなどを選ぶことができるなんて、とても最高だと思う。

自分の好みのファッションをすることで、本当の自分を見つけることができると思う。私はカワイイ服もカッコイイ服も好きだ。言葉で表現することが難しくても、ファッションで自分を表現するのは素敵だと思う。流行ばかりにとらわれず、自分が好きな服を着たいと思った。ファッションとは他人から否定されることなく自分らしさを出すことができると思う。

普段の生活での服だけでなく、今は学校で使う制服や水着も変化してきている。スカートやズボン、ネクタイ、リボンなど自分で服を選べる学校もある。もしスカートを履くのが嫌で学校に行けなくなった人がいるとしたら、とても大きな問題だと思う。だからもっと自由に制服を選べる学校が増えてほしいと思う。私の先輩には女子でもズボンを履いて高校へ通っている人がいる。とても素敵だと思う。

私は学校生活の中でもジェンダー問題はあると思う。服装だけでなく、性別で区別されることはよくある。私は不満を感じているわけじゃないが、身近な人は不満を持っているかもしれない。

私は夏休みに高校のオープンスクールに行った。その時、髪が長い男の子がいた。私は思わず、その人を見てしまった。なぜなら自分のいる中学校では校則で男子は短髪と決められていて、髪が長い男子を見たことがないからだ。高校生になると、今までとは違う学校の人と勉強や部活をすることになる。高校ではいろんな個性を持った人と出

会うことができる。自分らしい色を見つけ、性別であまり区別をし過ぎないようにしたい。



私のクラスは男子と女子で遊んだりすることはあまりない。私は駅伝をしている。駅伝の練習はきついが、練習が終わった後の片付けはとても楽しい。なぜなら性別に関係なくたくさん話すことができるからだ。男子だから女子だから話が合わないわけじゃないと思う。話をしてみたら性別の関係なく、とっても楽しいことに気づける。



性別で区別しないといけない場面もあるが、自分の考えで区別はしてはいけないと思う。私は緑色が好きだ。人それぞれ好きな色があると思う。私は自分の好きな色が自分を表現する大事な個性だと思う。色、服、考え方など、いろんなことからジェンダー問題がなくなってほしい。そのために私は人の個性を認めることができる人になりたい。



制服の変化

男子は技術科で女子は家庭科、保体は男女別に授業という時代がありました。体操服も女子はブルマ、男子は短パンと男女別でした。

現在は男女とも同じ学習を行い、体操服も男女共通の短パンやハーフパンツに変化し、制服も変わりつつあります。いくつかのパターンを紹介します。

- ★女子はセーラー服、男子は学生服
- ★女子はブレザー＋スカート
- 男子はブレザー＋スラックス

★女子はブレザー＋スカートまたはスラックス

★男女ともブレザー＋スラックス

リボンやネクタイ、合服（ベスト等）を含めると組み合わせの数が増えます。

価格は公立校より私立校が高額の傾向です。公立校ではメーカーへの注文を学校別にせず、市内共通にしてワンポイントを学校独自に入れることで価格を抑えている市町もあります。

県内は大村市が令和6年度から市内男女共通制服をスタートします。他市町でも制服の見直しが始まっています。

五島市内は、県立高校で新しい制服の導入が進んでいます。

制服見直しの中で、特に女子のスカートをスラックスに変更または選択制にする主な理由は以下のとおりです。

- ① 自転車通学生の安全性向上
- ② 防寒機能の向上
- ③ 動きやすさ（機能性）の向上
- ④ 男女別にする合理的理由がない

他にも以下の理由などがあります。

- ⑤ 兄弟姉妹等で使用できる。
- ⑥ 市内共通の場合、転校しても使用できる。

制服が変更になっても変更前の制服を使い続けたり併用することで選択の幅を広げている学校もあります。

前からしているから（前にならえ）や、よそもしているから（右へならえ）ではなく、何事も目的や理由を整理・分析して見直しが進んでいます。



←富江中学校ホームページ用
二次元コード